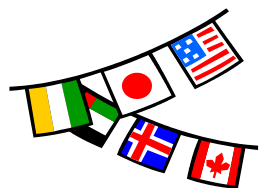


つよく・やさしく・心をこめて

三勲小だより



平成29年5月19日(金)

<もうすぐ運動会>

運動会が近づいてきました。子どもたちは当日に向けて、競技・応援の練習や係の仕事に、一生懸命に取り組んでいます。全力を尽くすこと、友達と協力することなど多くのことを学んでいることだと思います。練習を頑張っていることに加え、気持ちを切り替えて教室での授業に真剣に取り組んでいることもたいへん感心です。

先日の全校朝会では、子どもたちに次のような話をしました。

おはようございます。

いよいよ来週の日曜日は運動会です。皆さん、いろいろな競技や表現、応援の練習、係の仕事などを一生懸命頑張っていますね。

運動会は三勲小のみんなが集まりますが、世界中の人が集まって競技するのは、そう、オリンピックですね。2020年のオリンピックが東京で開催されるのは皆さんもよく知っていると思います。このオリンピックの準備をする組織委員会の委員の中に車いすで生活している成田真由美さんという人がいます。

成田さんは、中学生の時に病気で両足が動かなくなっ、て、車いすで生活するようになりました。子どもの頃から運動が得意だったので、障害に負けずにいろいろなスポーツに挑戦しました。でも、成田さんは子どもの頃、一つだけ苦手な運動がありました。それは水泳でした。水泳の時間が大嫌いでした。いつもプールサイドで見学していたのだそうです。

でも23才になった時に、ある人のすすめで、子どもの頃嫌いだった水泳を試してみました。もちろん両足が動かなくなっていたので、手の力だけで泳ぐという、とてもきついものでした。しかし、練習しているうちに少しずつ泳ぐことが楽しくなってきました。そして、パラリンピックに水泳で何度も出場し、世界記録を出したり金メダルを取ったりするなど、大活躍して「水の女王」と呼ばれるようになりました。

成田さんは水泳が嫌いだった時の自分を振り返って、「嫌いなものが好きになることがある。それがかけがえのないものになることもある。そんな人が増えたらと思う。」と話しています。かけがえがないというのは自分にとって、とても大切なものという意味です。

皆さんの中には運動なら全部好きという人もいれば、あまり速く走れないとか身体を動かすのは少し苦手だとか思っている人もいるかもしれません。

でも、できないと思えば、そこで終わりです。成田さんは「思いがあればできる。」とも言っています。運動会の練習は面白いことばかりではないかもしれません。時には、うまくいかないこともあるでしょう。でも、運動会を成功させよう、自分の力を伸ばそうと思って頑張っていると、得意なことがもっと得意になったり、できないことが少しずつできるようになったりします。やってみると楽しいなど思えるようにもなります。その時、あなたたちは大きく成長して、新しい自分になっているのです。

また、運動会は、自分一人でするのではありません。友達と力を合わせる大切ですね。校長先生は4月に、友達の喜ぶ言葉についてお話ししました。「がんばってね。」「すごいね。」「いっしょにしよう。」など、たくさんの言葉をかけ合って、友達と協力し、支え合えば、一人の時よりもっと力がわいてきますね。

今年の運動会のスローガンは「主役は君だ！心を一つに勝利をつかめ」です。素晴らしいスローガンですね。成田さんのように苦手なことも頑張張り、友達と力を合わせて、このスローガンに向けて、あと5日の練習に全力を尽くしましょう。そして、みんなの力を合わせて、素晴らしい運動会を創りましょう。



↑校長室の窓です

運動が好きで運動会が楽しみという子どももいれば、あまり運動が得意でない子どももいます。でも、運動会の練習や本番を通じて、苦手なことにも挑戦することの大切さを知ってほしいと思います。また、友達と一緒に取り組むことで、助け合い、励まし合うことの素晴らしさをしっかりと感じ取り、友達との絆を深めてほしいと願っています。

当日、子どもたちは練習の成果を発揮できるよう、力一杯頑張ることだと思います。どうぞ子どもたちの姿をしっかりとご覧くださり、温かいご声援をいただきますようお願いいたします。

<子どもの安全・安心のために>



5月2日(火)に、町別児童会がありました。PTAの町支部長の方やさわやかパトロール隊の方々が学校に来てくださり、子どもたちが町別に分かれて通学路の確認をしたり不審者対応や自転車の乗り方、安全な過ごし

方などについてのお話を聞いたりしました。

三勲学区では子どもたちの登下校時、保護者の方や地域の方など本当に多くの方々が見守りを行ってくださっています。安全に気をつけてくださるだけでなく「おはよう。」「おかえり。」「今、〇時〇分だよ。」「今日も頑張ってるね。」などと優しく声をかけてくださっており、本当にありがたいことです。また、防犯協議会では、登下校時以外にも、防犯パトロール車や自転車、徒歩で学区内の見守りを行ってくださっています。子どもたちには、感謝の気持ちをもって、自分からしっかりとあいさつをすることや、守っていただくだけでなく、車に気をつけることや知らない人の車には乗らないことなど、自分で自分の身を守ることも大切であるということをお話しています。

先日、イノシシが出たという時にも地域の方がすぐに連絡を取り合って見守りを行ってくださいました。多くの方々のお陰で安全で住みやすい三勲学区になっていることに感謝しています。

また、今年度、本校は、規範意識向上モデル校として、警察と連携した様々な事業に取り組むことになりました。いろいろな方と力を合わせて、子どもたちが安全で安心な生活を送ることができるよう、努力していきたいと思ひます。

<三勲小の一部>

昨年度の「三勲小にあるこんなもの」の続きです。三勲小にあるいろいろなものを紹介していきます。

これは学校で飼っているうさぎのショコラです。もう一羽はマリモという名前です。飼育委員会の子どもたちが毎日世話をしています。命ある生き物の世話をすることで、子どもたちの優しい心や責任感が育っていきます。次の全校朝会では、うさぎに関する話をしようと思っています。

